道路転落事故防止事業対策箇所一覧表 【能登原学区】

対策 箇所 番号	対策が必要な理由	対応課	対応 完了 年度	延長(m)
能登原-1	道路幅員が狭小で歩行者のスペースが狭いうえ、河川に転落防止柵がない	沼隈	ı	-
能登原-2	道路幅員が狭小で歩行者のスペースが狭いうえ、水路に転落防止柵がない	沼隈	2018	7
能登原-3	老朽化により、支柱及びビームが腐食しており転落の危険がある	沼隈	2021	150
能登原-4	以前に歩行者が転落し、怪我をしたことがある	沼隈	2022	12

